

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【公開番号】特開2009-148989(P2009-148989A)  
【公開日】平成21年7月9日(2009.7.9)  
【年通号数】公開・登録公報2009-027  
【出願番号】特願2007-329337(P2007-329337)  
【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月11日(2010.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体上の所定領域に対して往方向および復方向に記録ヘッドを複数回走査させて、画像を記録するインクジェット装置において、

前記記録ヘッドの複数回の走査により記録が完成されるテストパターンであって、前記複数回の走査における走査間の時間間隔の組み合わせが異なるテストパターンを、記録ヘッドの前記複数回の走査の間で記録比率を異ならせて記録する手段と、

前記テストパターンに基づいて、画像を記録する際の前記記録ヘッドの複数回の走査における記録比率を設定する手段と、

を具えることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記テストパターンに基づいて、前記画像を記録する際の記録比率を入力するための手段を具えたことを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記テストパターンを読み取るための光学的センサを具え、

前記光学的センサの読み取り結果に基づいて、画像を記録する際の前記記録ヘッドの複数回の走査における記録比率を設定することを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記走査間の時間間隔には、前記記録ヘッドの往復走査の時間および前記記録ヘッドの反転時間との合計時間の時間間隔と、前記記録ヘッドの反転時間の時間間隔とが含まれることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

上記目的を達成するために本発明は、記録媒体上の所定領域に対して往方向および復方向に記録ヘッドを複数回走査させて、画像を記録するインクジェット装置において、前記

記録ヘッドの複数回の走査により記録が完成されるテストパターンであって、前記複数回の走査における走査間の時間間隔の組み合わせが異なるテストパターンを、記録ヘッドの前記複数回の走査の間で記録比率を異ならせて記録する手段と、前記テストパターンに基づいて、画像を記録する際の前記記録ヘッドの複数回の走査における記録比率を設定する手段と、を具えることを特徴とする。